

将来に向けて

今年度は平成27年度に策定した総合戦略5カ年計画の最終年度となっており、町の現状を改めて見直し、この5年間の反省点・改善点などを踏まえ、将来に向けて小野町が活性化していくための新たな5カ年計画を策定します。

新しい総合戦略の策定にあたり町民の皆さんのご意見を伺うため改めてアンケートを実施させていただきました。町内在住の方や町内企業の事業主の方、直近で転入転出された方など無作為に抽出した方に対して調査票をお送りしますので、回答にご協力をお願いします。

また今後のまちづくりについて各世代、町内の各種団体などさまざまな方を交えたワークショップを開催予定です。

小野町の将来のためにぜひ皆さんのご意見をお聞かせください。

総合戦略に位置づけ実施した事業（抜粋）

活気にあふれ賑わいを実感できるしごとづくり

地域企業等への応援体制の確立

- ・働く場所の確保
鶴庭工業団地への企業誘致（2社）
- ・県立小野高等学校の支援
町内企業等による合同企業説明会実施、在校生と企業間のマッチング
一笑漬やミネラル野菜など町の特産品を活用した6次化商品共同開発
- ・起業家の育成支援
創業志望者に対し創業塾を開講



合同企業説明会

新しいひとの流れづくり

Uターン・地元定着の促進

- ・若者定住の促進
町の情報発信、産業創出や子育て世帯・若者単身者・町内事業者の従業員の居住支援のため「小野町交流・定住支援館」を開設。子育て世帯等の住宅を整備

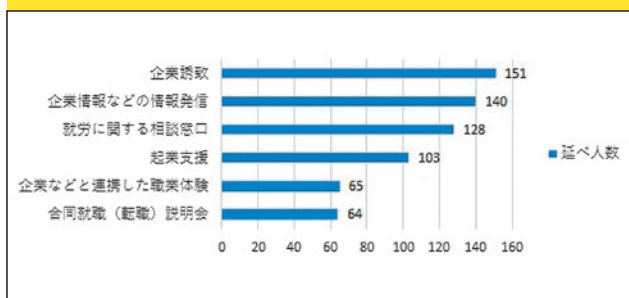
未来に向かって安全で安心して生活できるまちづくり

安全で安心して生活できるまちづくり

- ・新公共交通システム整備
高齢者などを中心とする交通弱者の支援のため、タクシー運賃を一部助成

就労について（こちらのアンケート結果を考慮し事業を実施しました）

Q. 町内での就労のために必要な行政サービス（町内在住者アンケート）



Q. よりよい労働市場形成のために必要な行政サービス（町内事業者アンケート）

